

西暦	年号	議長	重要事項	県史・日本史重要事項
1985	昭和60年	渡辺正	3月 産業・技術振興対策特別委員会設置。	3月 東北新幹線上野駅乗入れ。
1986	61年	市渡辺正 市	8月 豪雨災害対策のための臨時会招集。 10月 県議会議員定数条例改正(58人→60人)。	9月 福島空港飛行場設置許可。 10月 会津鬼怒川線開業。 県立博物館開館。
1987	62年	早川理 久	1月 ソ連漁船寄港対策のための議員協議会開催。 8月 緊急経済対策のための臨時会招集。 10月 高度情報・国際化、地域振興対策の2特別委員会設置。	
1988	63年	早川理 久		3月 常磐自動車道開通。 7月 阿武隈急行鉄道開業。 冷夏により大凶作。
1989	64年	早川理 久		1月 昭和天皇崩御(7日)。 年号が平成と改まる(8日)。
	平成元年	早川理 久	3月 地域活性化、環境対策の2特別委員会設置。 県議会原子力発電安全対策等議員協議会を設置。	8月 台風13号、17号による豪雨被害甚大。
1990	2年	大野雅 人	2月 第50回国民体育大会の開催に関する決議を議決。 12月 県議会議員の定数等に関する条例の一部改正のための臨時会招集。	11月 県人口、210万人突破。 4月 暴力団根絶県民会議が発足。 7月 平成7年第50回国民体育大会福島県開催内定。 10月 磐越自動車道郡山ー磐梯熱海間開通。
1991	3年	大野雅 人	7月 県議会委員会条例改正。 (議会運営委員会の条例設置、参考人制度の創設) 国民体育大会対策、高速交通対策、総合開発調査の3特別委員会設置。	11月 即位の礼(12日)。 4月 県情報公開条例施行。 6月 東北新幹線東京駅乗入れ。
1992	4年		2月 首都機能移転に関する要望、決議を議決。 12月 県議会庁舎等建設検討委員会を設置。 地球環境の保全に関する決議を議決。	7月 山形新幹線開業。 10月 磐越自動車道会津坂下まで開通。 12月 「ふくしま新世紀プラン」策定。
1993	5年	太田豊 秋	3月 ふくしま国体対策、長寿社会対策、人材育成対策の3特別委員会設置。 10月 異常気象災害対策特別委員会設置。 「臓器移植法(仮称)」の制定に関する意見書を議決(全国初)。	3月 福島空港開港。 4月 県立会津大学開学。 全国初の単位制高校「県立いわき光洋高校」開校。 県営あづま総合体育館落成。
		太田豊 秋	11月 郡界変更等検討委員会設置。 12月 行政機構改革審査特別委員会設置。 東白川郡古殿町の石川郡編入を可決。 水資源保護条例案を否決(住民請求)。	7月 未曾有の冷害により戦後最悪の凶作。 12月 政府が、コマ市場の部分開放を正式に決定。
1994	6年	菅野喬 之	3月 県議会委員会条例改正。 (行政機構改革に伴う名称、所管事項の変更) 10月 個人情報保護条例可決。 県議会議員定数条例改正(石川郡1増、原町市1減)。	4月 農政部、農地林務部の統合等県の新機構発足。 6月 県営あづま陸上競技場落成。
1995	7年	菅野喬 之	1月 福島第一原発及び広野火発の増設に係る環境影響調査実施、並びにサッカー・ナショナルトレーニングセンター建設の申し入れについて協議するため、議員協議会を開催。 8月 全国議員野球大会を本県で開催。 9月 首都機能移転・地方分権推進対策、産業活性化対策、総合防災対策の3特別委員会設置。 12月 資産公開条例可決(議員提案)。	1月 阪神・淡路大震災。 ふくしま国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技、郡山市で開催される。 2月 ふくしま国体冬季大会スキー競技、猪苗代町で開催される。 8月 うつくしま未来博基本構想発表。 9月 ふくしま国体夏季大会が郡山市ほかで開催される。 10月 ふくしま国体秋季大会及び身体障害者スポーツ大会が福島市ほかで開催
		山口 勇		